

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	トラベクトミー眼内法後の前房深度の変化 [倫理審査受付番号：第 4072 号]
研究責任者氏名	五味 文
研究期間	2022年5月24日 ~ 2024年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：緑内障 / 診療科名等：眼科
	受診日：西暦 2019年8月1日 ~ 2021年8月31日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他()
研究目的・意義	本研究は通常診療下で行われる後ろ向き研究です。 トラベクトミー眼内法(以下 LOT)は結膜や強膜の切開を必要とせず低侵襲であるため、初期～中期の緑内障に対して近年多く行われている術式です。隅角鏡を用いて前房内で線維柱帯を切開することで眼圧下降を得られますが術後に前房深度に変化が起こる可能性があります。その特徴を把握し今後の臨床における経過観察に役立てます。
研究の方法	2019年8月1日から2021年8月31日の間に当院で水晶体再建術を併用しない LOT 眼内法を施行した症例の内、当院にて術後6か月以上の経過観察ができた方の前房深度、眼圧等について術前後で比較し、また年齢、性別、緑内障の病型などを後ろ向きに検討します。
個人情報の 取扱い	本研究では、世界医師会による「ヘルシンキ宣言」及び厚生労働省「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守します。対象者のプライバシーを守るために、得られた情報は番号を割り当て、匿名化(特定の個人を識別可)いたします。研究会や学会等で発表または出版する場合は、研究対象者個人が特定されるような情報は使用しません。対象者の選定については、兵庫医科大学倫理審査委員会の審査を経て、その承諾事項を遵守します。また、本研究は診療録を利用した後ろ向き研究であり、すべての研究対象者から同意を得ることは困難であるため、人を対象とする生命科学・医

	<p>学系研究に関する倫理指針に基づき、研究対象者から個別の同意取得は行いません。兵庫医科大学眼科学教室および兵庫医科大学病院ホームページに研究に関する情報を公開することで、研究対象者になることに拒否できる機会を保障します。</p>
本研究に関する 連絡先	<p>診療科名等：眼科学教室 担当者氏名：横山 弘 [電話]（平日 9～17 時）0798 - 45 - 6462 時間外の連絡先電話番号 大代表番号 0798-45-6111</p>